

シルバーだより

ましこ

— 第4号 —

- 発行日 平成26年3月31日
- 発行 公益社団法人
益子町シルバー
人材センター
- 設立年月日 平成8年2月6日
- 所在地 益子 1532-5
☎70-1113

<http://www.mashiko-sc.org>



互助会恒例の奉仕作業の様子 当日は晴天に恵まれ74名が汗を流しました（福祉センター）

ごあいさつ



理事長 高松伸一

公益社団法人益子町シルバー人材センターが、今年で設立18年を迎えることができました。

これもひとえに地域の皆様方と関係機関の暖かなご支援と会員の皆様のご協力の賜ものと深く感謝申し上げます。

さて、シルバー人材センターを取り巻く社会環境は、長期に渡って社会全体的に景気低迷が続いている現状のようです。この厳しい時期ではありますが急速な高齢化が進み、地域住民全体が高齢化し高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加ができ安心して生活できるような社会（環境）を創り上げていく事が重要課題となってきました。そこでシルバー人材センターの果たす役割は高齢者が社会参加できる受け皿として重要な役割の一部でも担っていく事ができればと思っております。このような状況下、シルバー人材センターの理念でもあります「自主・自立・共働、共助」のもとに長年培われてきた豊かな人生経験と知識、技術を活かし仕事を依頼して下さった多くの皆様方の多様なニーズに応えられるよう一層努力するとともに地域の皆様方に信頼される魅力あるシルバー人材センターとなるよう会員はもとより、役員一丸となって努力して参りますので今後とも皆様方の深いご理解とご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

平成25年度主な事業報告

- ◆平成25年
- 【4月】
 - ・新会員入会研修会
 - ・互助会総会・花見会
 - ・安全就業講習会(健康管理講習)
 - ・安全就業講習会(安全適正勉強会)
- 【5月】
 - ・決算監査
 - ・理事会
- 【6月】
 - ・第18回定時総会
- ・互助会親睦日帰り旅行(群馬)
- 【7月】
 - ・安全パトロール実施月間
- 【10月】
 - ・互助会奉仕作業
 - ・安全パトロール実施月間
 - ・安全就業講習会(交通安全講習)
- 【11月】
 - ・シルバーの日
(健康福祉まつり参加)
 - ・理事会
- 【12月】
 - ・ミニ門松製作開始
 - ・互助会忘年会
- ◆平成26年
- 【2月】
 - ・互助会レクリエーション大会
- 【3月】
 - ・緑地保全勉強会(植木管理)
 - ・入会説明会
 - ・理事会

◆◆第18回定時総会◆◆

平成25年6月18日(火)に益子駅舎多目的ホールにおいて第18回定時総会が開催されました。
 大山事務局長の開会宣言の後、高松理事長あいさつ、来賓を代表して大塚朋之町長から祝辞を頂きました。
 当総会の議長は益子地区より佐藤伸会員が選出され、本日の議案、第1号議案から第3号議案までを審議し原案通り承認可決されました。第2号議案で審議された職業紹介事業、シルバー派遣事業などは新たなシルバー事業の取組として進めている案件でした。

シルバーの日

11月9日、昨年に引き続き、センター付近の環境美化活動を行いました。参加者は約30名。車に注意しながらゴミを拾い、目指すは小貝川親水公園。昨年以上のゴミの多さに驚く半面、残念な気持ちになりました。私たちの小さな活動も、毎年続けていくことによってゴミを捨てる人が一人でも減れば幸いです。
 作業後には女性会員による恒例の豚汁の振る舞いは今年も格別でした。



かわらばん
—安全就業委員会—

安全就業パトロール

平成25年度、安全就業委員に任命頂き、あつという間に1年間でした。会員、事務局、依頼主様のご協力により、事故や怪我もなく安全に作業が出来ました。

安全就業委員会として年2回、周期的な作業現場見回りがあります。長年続けてきた安全パトロールのお陰で、ほとんどの会員が作業ルールを守り、事故や怪我はありませんでした。班長以下各会員の安全に対する意識の高さだと思います。来年度も事故や怪我の無い笑顔あふれるシルバー人材センターでいきましょう。



健康管理講習会



若い時は健康が当然であり、何ら健康を考えずに就労が全てで安全第一の意識から現在は健康第一の意識に微妙に変化しているのは一寸寂しい感じがする。町の包括支援センターによる認知症の講習会を実施。私はシルバーの会員でありながらボランティアでこの認知症を認識してもらう活動に参加している。今や認知症患者が日本で400万人。85歳以上が4人に1人と発表されている。家族の介護の大変な苦勞の重圧を地域全体で支えるためには患者に接したときに一人一人が優しい気持ちで理解者となり事の重要性を講演や寸劇等を通じて伝えてきました。これからもセンターの一員として地域社会に少しでも貢献できればと考えております。

交通安全講習会



平成25年11月18日午前10時より益子駅舎多目的ホールにおいて、交通安全講習会が開催されました。今回は、真岡警察署交通課吉井里美様ほか、田野駐在所の橋本和真様、益子町役場の交通教育指導員薄根千明様、消防交通係矢島剛様をお招きして楽しい雰囲気の中で和やかに行われました。高齢者の事故防止について、横断するときは必ず左右の安全を確認してから車の通過を待つこと。高齢者の歩行中の死亡事故の約8割が横断中です。また自転車に乗る時はヘルメットを着用し「見る、減速、停止」の3S(スリーエス運動)を守り、無事故の明るい町にしましょう。

互助会だより



互助会会長
濱地 忠義

平成25年度
互助会事業として、

4月に第17回互助会定期総会を開催し、議長に高橋幸雄会
員が選出され議事進行が行わ
れ、全議案が原案通り承認さ
れました。その後定例の花見
会を開催し親睦を図りました。
6月には群馬県は太田、足利
方面へ、親睦日帰り旅行を実
施。10月には多勢の会員に参
加頂き3地区に分かれて奉仕
作業を実施しました。12月に
は昨年好評だった岩瀬城娯楽
センターで、芝居を観ながら
忘年会を行いました。また、
2月には益子駅舎多目的ホー
ルにてレクリエーション大会
を実施。老身を忘れ大盛り上
がりでした。今後も多くの会
員に参加して頂き、喜んでも
らえる事業を企画して行きたく
いと思ひます。皆様のご協力
をお願い致します。



◇元気に楽しく頑張った1日!◇

第6回レクリエーション大会は雪の予報の為、一週延期しての2月27日の開催となりました。参加者は40名と少し寂しかったですが、1チーム5人編成の8チームで競技しました。午前中は輪投げやスプーンリレー、ボール送りの予選を行いました。昼食を挟んで各競技の準決勝、決勝と進行し、最後に全員で〇×クイズを行ってレクリエーション大会は大盛り上がりの中、幕を閉じました。特に輪投げでは思うように輪が得点に結ばなく苦労していましたがみんな元気に、また童心に返ってのハッスルゲームが多く見られた1日でした。



歴史を訪ねてバスの旅



今にも泣きだしそうな空模様の下、町のバスに乗り込み役場を出発しました。目指すは群馬県太田市。最初の目的地、太田吉沢ゆりの里では8万㎡の敷地に150万輪のゆりが私達を迎えてくれました。昼食をとると、ポツポツと雨が落ちてきました。次の少林山達磨寺の急な階段も皆元気にクリアして無事参拝できました。そして最後の目的地、足利学校に着く頃には土砂降りの大雨。それでもボランティアの方の丁寧な説明のおかげで、日本最古の学校の歴史に改めて触れることができました。日頃の仕事を忘れ、沢山の仲間と過ごした日帰り旅行は最後まで賑やかに、思い出に残る旅行となりました。

楽しもう! 頭の体操



我が囲碁、将棋クラブも発足して早5年。部員一同楽しく活動しています。部会は毎月第2、第4水曜日、午後1時30分より4時までの間、福祉センター和室を借用して行っております。皆様方の入部を是非ともお待ちしております。一緒に呆け防止を兼ねて頭の体操いかがでしょうか?

プロも顔負けカラオケ部会



会員12名で結成され、毎月2回の定例会を開催し、各々十八番の曲を披露しています。カラオケは声を張り上げて唄うのでストレス解消に最適です。

又、他に奉仕作業、暑気払い、忘年会、新年会、そして1泊の唄い放題の親睦旅行等も行っておりますので興味のある方は気軽に声をかけてください。皆様の入会を心よりお待ちしております。

独自事業紹介

ミニ門松製作&竹ペンチ

毎年恒例となりましたシルバー人材センターのミニ門松作りは今年も7名の会員によって製作され、年末の益子町の至る所に飾っていただきました。今年は、会員さんの作業場をお借りできましたので、事務所前での賑やかな作業風景はお見せできなかったのですが、その分、念願の室内作業で寒さを感じず門松作りが集中でき、いつも以上に素晴らしい出来栄の商品が完成致しました。受注件数も昨年を上回ることが出来ました。お買い上げいただきました皆様、また材料提供くださいました皆様、本当にありがとうございました。作業の反省会を行い、改善点や反省点を挙げ、来季のミニ門松製作に活かせるよう話し合いました。

また、もう一つの独自事業であります竹ペンチの注文も頂きありがとうございました。こちらの事業も引き続き注文制作受付けたいと思っております。よろしくお願い致します。



新しい仲間紹介



秋山 光義

地元の時計会社を定年退職後、技能講習造園短期コースを受講して、自宅や親類の庭木の手入れを数年していました。これならシルバーでお手伝いができるのではないかと入会しました。庭木班に属し新しい仲間もでき、現役の頃とは異なるコミュニケーションの楽しさを感じています。又、諸先輩達の仕事ぶりは、70代、80代とは思えぬパワーを感じ、いつも逆に元気をもらいながら仕事をしています。



上野 トミ子

長年勤めていた店に、お客様としてご来店されていたシルバーの会員さんに勧められ、無理なく働けることも知り、定年退職後、即入会いたしました。初めは未経験の仕事に戸惑いや不安もありましたが、前職の方が大変だったためシルバーの仕事にはすぐに慣れました。広いスポーツ施設で、女性チームの清掃を行った際は、すごく神経を遣ったが、利用者の「ご苦労様です」と声をかけて頂いたときはとても嬉しかったです。頂いた配分金は自由に使えるので、習い事教室の月謝などに使わせてもらっています。



小川 タツエ

体を動かしたい、家を出れば張りが出ると思い入会しました。シルバーでは主に清掃作業を行っています。無理のない就業で体にも負担は少なく仕事をしております。ただ、掃除機を持つての階段の上り下りは大変です。若干の体力の低下は感じていますが、まだまだ頑張ろうと思います。お陰様でシルバーに入会してから医療費が安くなりました。山菜取りが趣味で、時期なると週1回のペースで友人と福島方面にでかけます。これからも健康維持の為に、仕事を続けていきたいと思っています。



小林 一三

71歳になり、自分の体の為に知人も入会しているシルバーの仲間入りをしました。配属の草刈り班には同級生や昔からの知人がおり楽しい雰囲気の中で就業しています。真夏の炎天下はとても厳しい環境での作業でしたが、みんなと一緒に乗り越える事ができました。班には同じ趣味(魚釣り)の仲間もいて仕事以外の時間も充実したように思えます。仕事でもらった配分金は好きな作業機械を買ったり、趣味の道具を買ったり、孫の小遣いとして使っています。



金久保利雄

益子町広報でシルバー人材センターの存在を知りました。66歳で定年退職し、体力、気力、健康に問題がなく、何かできる仕事があるかなと思い入会しました。経験したことのない様々な仕事も先輩の指導のもと、何とか出来ました。夏の畑仕事は大変でした。1日に3リットルもの水を飲む日もありました。汗で長ぐつの中に水が溜まり、シャツは塩を吹いて白くなるほどです。仕事の無い日はスポーツクラブで筋力トレーニングに励み、次の仕事をこなせるように頑張っています。体力の続く限り仕事をしたいと思っています。



菅野 トミ子

娘に勧められてシルバー人材センターに入会しました。私は公共施設の管理業務に従事しております。久しぶりの仕事でしたので、字を書くことや電話の対応に戸惑う部分もありました。シルバーで仕事をしようになつて健康になつたように感じます。1日の歩数も増え、少し高めだった体の数値も通常値に戻りました。友人と旅行に行くのが楽しみで、次は京都などに行つてみたいと思います。元気なうちはシルバーで仕事がしたいと思っています。

平成25年度役員

理事	高松 伸一 (会員)
副理事長	大塚ユウ子 (会員)
理事	飯村 今子 (民生委員)
理事	森嶋 茂 (高齢者支援)
理事	吉川マサ子 (会員)
理事	高松 登 (会員)
理事	小室 清七 (会員)
理事	秋山 和賢 (会員)
理事	濱地 忠義 (会員)
理事	佐藤 久 (会員)
理事	佐藤 伸 (会員)
理事	大山 栄一 (事務局長)
監事	太田 敏雄 (益子町協議会)
監事	菊池 実 (会員)

◆平成 25年度入会者

男性 : 15名
 女性 : 10名
 合計 : 25名
 ◆現会員数 (3月現在)
 男性 : 98名
 女性 : 55名
 合計 : 153名

編集後記

シルバーだよりも、お陰様で第4号発行の運びとなりました。発行に当たりまして、早めに広報委員会を開き、年度計画を立て、担当者を決めて、リアルに報告(投稿)できるように試みました。1年間の事柄を限られた紙面に集約して作成しておりますので、何時も苦慮いたすところですが、できるだけ多くの写真を活用し、親しまれる「シルバーだより」になればと思つて編集いたしました。皆様のご感想をお待ちしております。

【広報委員】

高松 伸一
 大塚 ユウ子
 濱地 忠義
 佐藤 伸

【事務局】

事務局長 大山 栄一
 事務職員 長尾 京子
 事務職員 黒子 聡久